

第7回 自由都市・堺 平和貢献賞



堺市では、国際的な平和貢献活動を行った団体を2年に1回表彰し、国際平和や人権尊重の重要性を国内外に発信しています。第7回受賞団体は下記のとおりです。



NGOベトナムの子ども達を支援する会

ベトナムの国や地方政府に働きかけ、日本発の「母子健康手帳」制度をベトナム国内に普及させた。また、障害児支援に関して、建物の建設等のハード面のみならず、研修を通じた人材育成等のソフト面でも取り組みを行っている。



特定非営利活動法人「飛んでけ!車いす」の会

日本で使用されなくなった車いすを集め、利用者のニーズに合わせて整備し、発展途上国の障害者に、海外旅行をする人が届けるという活動を、20年以上地道に行っている。



設立以来、80か国以上に3,000台を超える車いすを届けている。

各種相談窓口

子どものための相談窓口

- 子ども電話教育相談「こころホーン」
☎072-270-5561 (24時間365日対応)
- ソフィア教育相談(ソフィア・堺5階)
☎072-270-8121
(予約による面接相談、火～土9:00～17:30、祝休日等を除く)
- ふれあい教育相談(人権ふれあいセンター3階)
☎072-245-2527
(予約による面接相談、火～土9:00～17:30、祝休日等を除く)
- 子どもの悩み相談フリーダイヤル(大阪府)
☎0120-7285-25 (24時間365日対応)

多様な性(性的指向・性自認など)に関する相談窓口

- 人権相談ダイヤル【人権部 人権推進課】
☎072-228-7364 FAX.072-228-8070
(月～金9:00～12:00、13:00～16:30、祝休日等を除く)
- 弁護士によるLGBTsのための電話相談
☎06-6364-6251 【相談料無料】【大阪弁護士会主催】
(毎月第4月曜日、16:00～18:00、祝休日・年末年始の日程は大阪弁護士会のホームページを確認ください。)



外国人の人権に関する相談窓口

- 大阪法務局内人権相談室
☎0570-090911 (月～金9:00～17:00、祝休日・年末年始を除く)
- 堺市立国際交流プラザ
☎072-340-1090 FAX.072-340-1091
(月～金10:00～12:00、13:00～16:00、祝休日等除く)

各種人権相談窓口

- 人権相談
【人権部 人権推進課「人権相談ダイヤル」】
☎072-228-7364 FAX.072-228-8070
(月～金9:00～12:00、13:00～16:30、祝休日等を除く)
- 【人権ふれあいセンター】
☎072-245-2530 FAX.072-245-2535
(火～日9:00～17:30、月曜日が祝休日の場合はあり)
- 市民相談・人権相談(各区役所企画総務課)
(月～金9:00～17:00、祝休日等を除く)

堺区	☎ 072-228-7403	FAX.072-228-7844
中区	☎ 072-270-8181	FAX.072-270-8101
東区	☎ 072-287-8100	FAX.072-287-8113
西区	☎ 072-275-1901	FAX.072-275-1915
南区	☎ 072-290-1800	FAX.072-290-1814
北区	☎ 072-258-6706	FAX.072-258-6817
美原区	☎ 072-363-9311	FAX.072-362-7532

人権啓発冊子 しあわせをめざして手をつなごう 第55集

2020(令和2)年12月発行

編集:堺市・堺市教育委員会

発行:堺市教育委員会事務局 学校教育部 人権教育課

監修:太田 仁

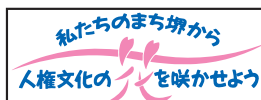
堺市配架資料番号:1-D1-20-0228

堺市教育委員会ホームページ 堺市教育委員会

検索

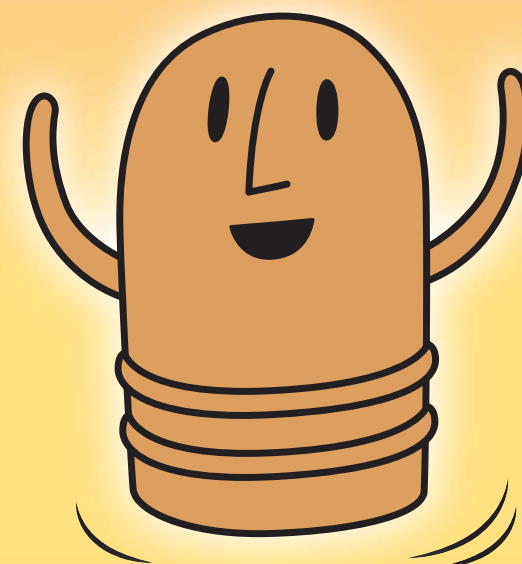


★Facebookでも教育情報を発信しています★
<http://www.facebook.com/sakaikko>



正しく知ることからはじめよう、これからの世界

みんなで 支え合おう 思いやりの心で





みんなが安心して暮らせる社会へ



世界中で新型コロナウイルスの感染が拡大する中、

未知のウイルスに対する不安や恐れから、

差別や偏見が起こり、傷ついている人がいます。

誰もがどうしたらいいかわからず、迷っているこんな時だからこそ、

私たちに大事なものは、お互いを信頼し、

協力してこの事態を乗り越えることです。

命を大切にし、ともに生きるために、

一人ひとりができることを考えていきましょう。

も く じ

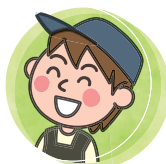
第1部 新型コロナウイルスと差別 3

第2部 新型コロナウイルスと ドメスティック・バイオレンス D V 9

第3部 新型コロナウイルスとインターネット 11

せんもんか 専門家からのメッセージ しまだ あき 嶋田 亜紀さん 13

かんしゅうしゃ 監修者からのメッセージ おおた じん 太田 仁さん 14



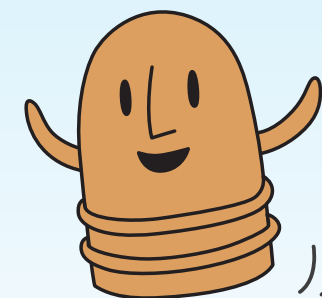
未知のウイルス感染が引き起こす差別や偏見。

これまで経験のない事態に私たちはどう行動していけばいいのでしょうか。

ともさん・ハニワさんと一緒に考えていきましょう。

感染について正しく理解して、
みんなが支え合える
世の中にしたいね。

そのためにも、
なぜ差別や偏見が
起きるのか探ってみよう。



ともさん。
ハニワさんと一緒に学ぶ
小学生です。

ハニワさん。
どうしたら安心して暮らせるかを
考える仲間です。

新型コロナウイルスの感染が拡大する中、さまざまな差別的言動が大きな問題となっています。そこで今、私たちの身の回りで、実際にどんなことが起こっているのかを知り、私たちがどう行動すればいいかを考えていきましょう。

どんなことが起こっているの？

言われた人の気持ちを考えない
よううわさが広がってしまう

それは
みんなに
伝えなくちゃ!

ここでも
感染者が
出たらしいよ。

スーパー

医療関係者の子どもが
保育園で通園を断られる

お母さんが
お医者さんですね、
通園は控えて
もらえませんか。

子どもを預かってもらえないと、
働くことができなくなり、
困ってしまうよ。

いきすぎた注意や
嫌がらせ

どうして店を
開けているんだ!!
みんな閉めてるぞ!

ちゃんと対策も
してるのに…。

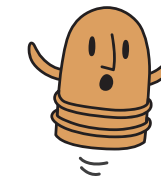
ウイルスを
まきちらす
な!!

いきすぎた行為は
やめよう。

ウイルスによる差別は
こんな風に起きているんだよ

新型コロナウイルスの感染が拡大すると、私たちは感染の恐れや不安から人を差別してしまうことがあります。感染者や感染リスクの高い人を日常生活から遠ざけ排除することで、安心感を得ようとしてしまうからです。しかし、病気は誰でもかかる可能性があり、差別は絶対に許されるものではありません。

未知のウイルスによる感染症には3つの顔があり、それらがつながって負のスパイラルとなって拡大していくのも、この感染症の怖いところです。



ウイルスがもたらす
第1の感染症
病気

自分が差別されるのが
怖くて熱などの症状
があっても受診をため
らう。その結果、病気を
拡散してしまう。

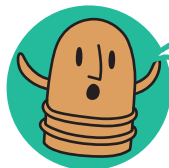
まだわからないこと
が多い未知のウイル
スのため不安が
生まれる。

ウイルスがもたらす
第3の感染症
差別

ウイルスがもたらす
第2の感染症
不安

不安

身を守ろうとする本
能がはたらき、ウイル
ス感染に関わる
人を遠ざける。



わたし 今、私たちにできることは？

第1の感染症

病気を防ぐために私たちができること

“新しい生活様式”で感染予防をしましょう。一人ひとりの行動が感染症の拡大を防ぐために大きな役割を果たします。「買い物は少人数で」「マスクをつける」など日常の行動に気をつけ、自分がかからないためだけでなく、周りの人にもうつさない行動をしましょう。

堺スタイル「新型コロナウイルス感染予防様式」



わからないことが多い
ウイルスだけど、
感染予防対策を徹底しながら、
みんなで仲良く暮らしたいね。



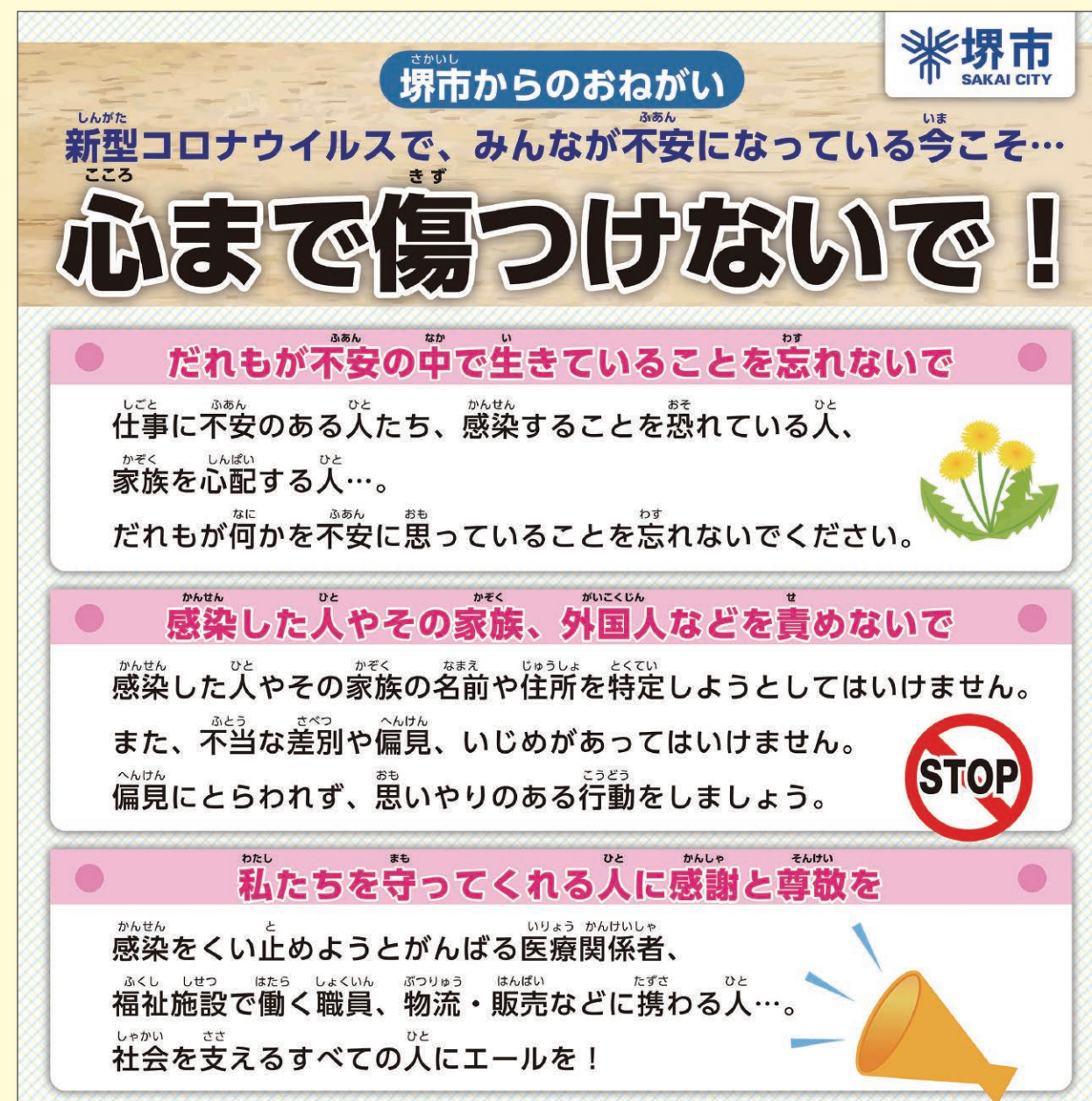
第2の感染症

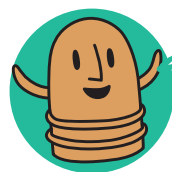
第3の感染症

不安と差別をなくすために私たちができること

誰もが不安な今こそ、誰かを攻撃するのではなく、思いやりのある行動でお互いが支え合い、安心して暮らせる社会にすることが大切です。

堺市「新型コロナウイルス感染症に関する啓発ポスター」





感謝や支援の輪が広がっているよ

医療関係者やゴミ収集作業員、宅配便の配達員……。新型コロナウイルスの感染リスクがある中で、多くの人が日々働いています。そんな方々に感謝し、応援する取り組みが生まれています。

子どもたちから感謝の気持ちを

新型コロナウイルス感染症治療の最前線で日々働いている医療関係者を応援しようと、野田小学校、野田中学校では、地域の陶芸家から寄贈された湯呑カップに応援メッセージとイラストを添え、また、津久野中学校では地域の方から寄贈されたフェイスシールドに応援メッセージを添えて医療機関へ届けました。子どもたちからの温かいメッセージに「元気をもらいました」「またがんばろうと思いました」などの言葉が伝えられています。堺市立学校園で様々な活動が広がっています。



写真提供:野田小学校、野田中学校



写真提供:津久野中学校

拍手で感謝を伝える「クラップ・フォー・ケアラーズ」



写真提供:兵庫県宝塚市

新型コロナウイルス感染者の治療やケアにあたる医療・介護従事者に対し、拍手を送る「クラップ・フォー・ケアラーズ」が全国各地で広まりました。もともと欧米で誕生した取り組みですが、日本でも「感染リスクがある中で働いている人たちへの感謝と敬意を伝えたい」という思いが高まり、自治体や団体、企業、個人などが実施。コロナ禍で生まれた心温まる取り組みです。



感謝の気持ちを込めてブルーライトアップ

新型コロナウイルスの治療にあたる医療関係者へ感謝の気持ちを込め、施設をブルーにライトアップするムーブメントが全国的に広がりました。堺市でも、堺市民芸術



写真提供:フェニーチェ堺

文化ホール「フェニーチェ堺」が、医療関係者とともに、芸術文化の火をたやさないよう奮闘している方々を応援するためにブルーにライトアップされました。未来への希望を表すような光に多くの人が勇気づけられました。

ゴミ収集作業員への応援メッセージ

家庭ゴミの中には使用済みマスクや食べ物の残りなど感染リスクの高いものが含まれています。このような中、収集業務を続けていただいている作業員の方へ感謝と応援の気持ちを伝えるメッセージが、様々な自治体のゴミ袋や集積所に貼られました。「大変な時期にありがとうございます」「感染に気をつけてください」などの温かい言葉は、作業員たちの大きな励みになっています。

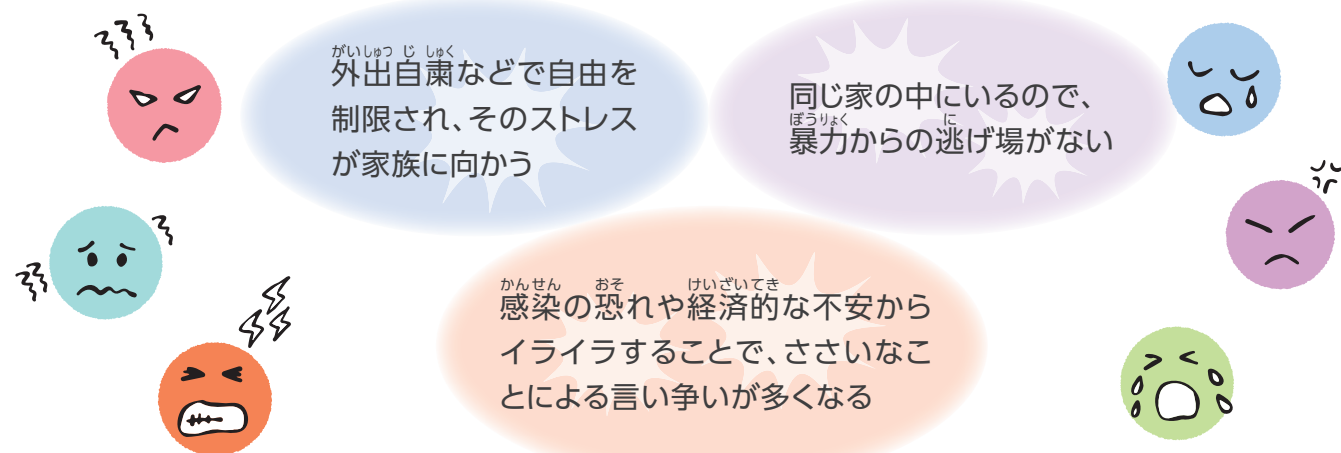


写真提供:兵庫県西宮市ホームページより引用

DV(ドメスティック・バイオレンス)とは配偶者やパートナーからの暴力のこと。新型コロナウイルスの影響で、生活の不安やストレスからDVや児童虐待が増加しています。一人で悩まず相談窓口で相談してください。

新型コロナウイルスでDVが増加している原因

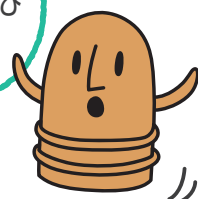
新型コロナウイルス感染の拡大に伴い、DVが増加しています。不安やストレスがたまる状況の中で、いつも以上に家庭で過ごす時間が増えるため、配偶者や子どもへの暴力が起きやすくなっています。



DVの種類

DVは殴る、けるなど身体的な暴力だけではなく。精神的な暴力や性的な暴力など様々な暴力が組み合わされて相手を支配し、自分の思い通りにしようとするのもDVです。

心を傷つけられるのも、DVのひとつなんだよ。



身体的なもの

殴る、たたく、ける、突き飛ばす など

経済的なもの

生活に必要なお金を渡さない、お金の使い方を細かくチェックする など

精神的なもの

無視する、人格を否定するようなことを言う、大声でどなる など

性的なもの

嫌がっているのに性的な行為を強要する、見たくないのにポルノビデオを見せる、避妊に協力しない など

社会的なもの

携帯電話を勝手にチェックする、外出や行動を制限・監視する など

子どもを利用したもの

子どもの前で、また子どもに暴力をふるう、子どもに危害を加えると言っておどす など

面前DVは児童虐待です

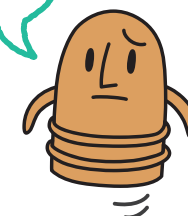
子どもの前で配偶者などに暴力をふるうことを面前DVと言います。面前DVによって子どもにさまざまな心身症状があらわれたり、感情表現に影響がでたり、問題解決の手段として暴力を用いることを学習してしまうこともあります。面前DVは児童虐待です。

これは「DV」なのかな？

DVは日常生活の中にしみ込むように入るため、なかなか被害者であることに気づくことができません。パートナーとの関係が辛いなどと感じたとき、下のチェックシートでパートナーとの関係を確認してみてください。

堺市 脱暴力宣言 検索

知らないうちにDVを受けているかもしれないよ。



パートナーとの関係はどうですか？

●相手にコントロールされていませんか？

- ☐ 相手のことを怖いと思うことがある
- ☐ 相手の言動に意見できないと思っている
- ☐ 相手が怒るのは、自分が悪いからだと思ってしまう
- ☐ メールを勝手に見られたり、常に行動をチェックされたりする
- ☐ 相手からの性的な行為の要求は断れないと感じている
- ☐ 相手に自分の本音は言えない

1つでも☑がある場合、あなたは相手にコントロールされているかもしれません。パートナーとの関係を見直してみませんか？

堺市「脱暴力宣言～配偶者等からの暴力“DV”をなくすために～」より

相談窓口

性暴力に苦しんでいませんか？(性暴力受診受付・相談)

- 性暴力救援センター・大阪SACHICO (病院拠点型ワンストップセンター)
☎072-330-0799 24時間ホットライン
短縮ダイヤル #8891(はやくワンストップ)
- サチッコ(19歳までの子どもを性暴力から守る相談窓口)
☎06-6632-0699 (水～土14:00～20:00)

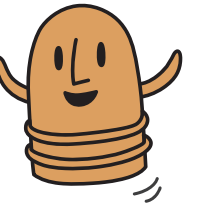
緊急時の対処

- 堺市立総合医療センター (性暴力被害者医療受診専用ホットライン)
☎080-8925-8880(24時間対応)
- こころの健康センター(こころの電話相談)
☎072-243-5500(直通回線)
(月～金9:00～12:00、12:45～17:00 祝休日等を除く)



新型コロナウイルスとインターネット

私^{わたし}たちの暮^くらしを便利で豊かにしてくれるインターネット。新型コロナウイルスの感^{かん}染^{せん}拡^{くわ}大^{だい}で外^{ぐわい}出^{しゅつ}を控^{ひか}える中、スマー^まトフ^{ちが}ォンを使う時間が増えています。イン^{いん}ター^{たー}ネッ^{きず}トは使^まい方^{ちが}を間^ま違^{ちが}え^{はげ}ると人^{ひと}を傷^{きず}つけてしまうという一面を持^もっている一^{いっ}方^{ぱう}で、人^{ひと}をつな^{つな}げ、励^{はげ}ますことができるという素晴らしい一面も持^もっています。



悪い面

感染者のプライバシーが
公表される



感染した人やその家族の身元を詮索し、SNSで勤務先や自宅などを拡散したりする行為がみられます。クラスターが発生した学校の生徒の写真が無断で掲載されるといった行為も発生しています。

ひ ぼうちゅうしょう
誹 謗 中 傷 の コ メ ン ト が
エスエヌエス
SNS 上 に あ が る



「誰^{だれ}が書いたかわからないから平気」と考え、感^{かん}染^{せん}者^{しや}やその家族の悪口をSNS^{エスエヌエス}に書いたり、悪意のある投稿^{とうこう}に「いいね」をつけて同調したりするケースが多発しています。

良い面

医療関係者を称えるための
ネットコンサートを開催



医療現場の医師や看護師、ボランティアの方々に
エールを送るために、多くのミュージシャンや
一般の人たちが、動画サイトで歌や演奏を配信して
います。

クラウドファンディングで
支援の輪が広がる



インターネットで資金^つを募るクラウドファンディングにより、経営難^{けいえいなん}に陥^{おちい}った飲食店や企業、公演中止^{きぎ}を余儀なくされたアーティストや劇団^{げきだん}などへの支援^{しえん}の輪が広がっています。



ネットいじめやトラブルの「加害者」にも「被害者」にもならないために、スマートフォンや携帯電話、インターネットを使用する際のルールを決めることはとても大切です。家族で話し合って家庭のルールを決めましょう。

【^{さいかい し りつがっこう}堺市立学校 ^{スマホ・ネット} スマホ・ネット ^{ルール} ルール ⁵ 5 ^{ファイブ} (^{さいかい し りつ} 堺市立中学校生徒会作成)】

- 1 やさしい言葉を選び、確認して送ろう
 - 2 悪口はもちろん、ぐちも書かないようにしよう
 - 3 個人情報をのせないようにしよう
 - 4 知らない人とかかわらないようにしよう
 - 5 家の人とルールを話し合おう

「堺市立学校スマホ・ネットルール 5 “まもるんや さかい”」について、詳しくはホームページへ→



インターネットトラブル相談窓口

はんざいせい 犯罪性がある場合	はんざい サイバー犯罪に関する 情報提供・相談 (大阪府警)	 サイバー犯罪やインターネットトラブル等の 情報提供と相談が可能です。
	けいさつ 警察相談専用電話 (警察本部府民応接センター)	☎ #9110 局番なし(月～金9:00～17:45) ※緊急性がある場合は110番通報を。
インターネットでの いじめや人権に関する 相談(法務省)	にんけん 女性の人権ホットライン	☎0570-070-810 (月～金8:30～17:15、祝休日等を^{のぞ}く)
	にんけん 子どもの人権110番	☎0120-007-110 (月～金8:30～17:15、祝休日等を^{のぞ}く)
	にんけん みんなの人権110番	☎0570-003-110 (月～金8:30～17:15、祝休日等を^{のぞ}く)
学校でのトラブルに 関する相談	すこやか すこやかホットライン (大阪府教育センター)	☎06-6607-7361 (月～金9:30～17:30) メールアドレス: sukoyaka@edu.osaka-c.ed.jp
お金や商品・サービス などに関する相談	しょうひ 消費者ホットライン(消費者庁)	☎188(いやや!) 局番なし (原則毎日、年末年始を^{のぞ}く)
	さかいし 堺市立消費生活センター	☎072-221-7146(月～金9:00～17:00、祝休日・年末年始を除く) FAX.072-221-2796 ※来所による相談も行っています。



インターネットは人を支えることができる大切なツール。危険性を理解したうえで上手に使いましょう。

NIT情報技術推進ネットワーク株式会社 キャリア教育コーディネーター
大阪府教育委員会ネット対応アドバイザー

しまだ あき
嶋田 亜紀さん

インターネットは便利で楽しいものですが、危険性も潜んでいるので注意が必要です。例えば、軽い気持ちで書き込んだ言葉が人を傷つけ重大な事態を招くこともあります。どんな言葉が人を傷つけるか、また安易に発した言葉が名誉毀損や侮辱罪などにつながることを、子どもたちに伝える必要があります。ネットに一度書き込んだ言葉を完全に消し去ることはほぼ不可能で、相手を傷つけるだけでなく、自分自身の将来も傷つけてしまう可能性があります。

いま、新型コロナウイルス感染者やその家族への誹謗中傷、うわさの拡散などが大きな問題となっています。多くの人が「いいね」を押したりシェアしたりしていると、ついつい同調しがちですが、一度立ち止まって、言われた人の気持ちを考えて行動してほしいと思います。

オンラインゲーム等で知り合った人になや悩みを相談する中で、本名や学校名などを明かし、トラブルに巻き込まれるケースもでています。保護者のみなさんは子どもがネットの世界だけに依存しないよう気を配るとともに、困ったことがあれば家族や相談窓口へ連絡することを常に子どもに伝えておきましょう。

インターネットは人を傷つけるのではなく、便利に使うもの。このような時だからこそネットを通じて寄付したり、ボランティアに参加したり、また苦境に立つお店などへの応援メッセージを発信するのもいいですね。インターネットは人を支えることができる大切なツールでもあるのです。



PROFILE

兵庫県サイバー犯罪防犯センター勤務時より、学校等へ出前講座を実施するなどネット被害防止活動に携わる。兵庫県警サイバーパトロールモニター、大阪府教育委員会ネット対応アドバイザーとしても様々なかたちで力を注ぎ、ネット啓発講座も精力的に行っている。スマホやSNSの正しい使い方を具体的にわかりやすく伝えている。



コロナストレスに負けない家族の力。
話し合うことで不安を乗り越えよう。

なら大学 教授
社会学博士・公認心理師

おおた じん
太田 仁さん

子どもにとって大きな問題となっているのが感染予防の「ソーシャルディスタンス」、その距離は2m以上必要とされています。人は45cm程度まで近づくことで親密さを実感できると言われていますが、ソーシャルディスタンスのため、友だちができにくい、先生との関係が築きにくいといったことが起こり、心の違和感から対人ストレスで心身に不調をきたす子どもも多く見られます。ストレスは処理しきれないとお腹が痛い、頭が痛いといった身体症状や日常の生活行動にもあらわれます。子どもがよく寝てよく食べているか、会話の受け答えはどうかなどを注意し、子どものストレスについてはあく把握しておくことが大切です。

ウイルス感染への恐怖の度合いは家庭によって様々です。例えば高齢者や病気の家族がいて感染への不安が大きいために他の子と遊べない子どももいま

す。教職員は、そういった家庭環境や背景を理解して接することも大切です。

もうひとつの問題に医療関係者などへの先入観・偏見・差別があります。コロナ感染のリスクを排除したい私たちは、めだった特徴に注目しがちです。そこで生まれるのが先入観です。先入観は感染者やその身近な人たちに向けられ、リスクがいかに高いかをあげつらう偏見へとつながり、医療関係者に対する差別が起こります。医療に従事して下さる方々がいなければ誰が私たちの命を守ってくれるのでしょうか。人間は1人では生きていけません。差別は自分たちの命をつなぐ可能性を失うことにつながるのです。

対人関係の基本は家族です。家庭では「あれもだめ、これもだめ」の全面禁止ではなく、どうすれば心がつながり、不安を乗り越えられるか、一緒に話し合うことが大切です。

PROFILE

専門は社会心理学(対人援助)近著に「支え合いからつながる心」(ナカニシヤ出版)がある。人への援助が救いとなるには、援助する人の自己満足ではなく、窮地にある人のニーズの理解が最優先であること。相手の理解を妨げる先入観・偏見・差別についての歪みを含めた研究は日常生活を見据えて進められている。その研究成果を家族のつながりや学校・職場の対人行動の生活に役立てるための開発的カウンセリングでは、3分に1回笑える講演として全国で好評を得て、年間約20回の講演活動を展開している。